

### 兵庫県立加古川病院

T675-8555

加古川市加古川町栗津770-1 TEL.0794-23-0001 FAX.0794-23-3820

E-mail.kenkako@blue.ocn.ne.jp http://www6.ocn.ne.jp/~kakogawa/

広報誌第2号



副院長 足立 確郎

### 基本理念

常に最良の医療の提供と、疾患の予防に努め、地域と県の安寧と発展に資することを目標とします。

#### 基本方針

- 1 地域の中核病院として、医療内容を充実するとともに、急性期医療を提供します。
- 2 患者様本位のより良質な医療を提供できるよう自己研鑽に努めます。
- 3 地域の医療連携のもと、生活習慣病の予防と早期発見・早期治療に努めます。

# ごあいさつ

「けやき」創刊から半年が経過しましたが、最近の疾病構造の変化に 対応するために県立加古川病院では様々な改革が行われています。その 一つとして、4月から生活習慣病専門外来が新しくスタートしました。

高血圧・糖尿病・心疾患・高脂血症・悪性腫瘍などの病気は、生活習慣が大きく関与しており、生活習慣を改善することの重要性が叫ばれています。そこで当院では、地域住民の生活習慣の相談・分析を行い、疾患の早期発見をし、問題のある生活習慣の改善を行うために新しく生活習慣病専門外来を始めました。具体的には毎週月・火・木・金曜日の午後2時から4時まで専門医師が患者様一人30分の十分な時間をかけて対応しています。受付は専用電話あるいは2番初診窓口で行っており、すべて予約制となっています。動悸・息切れ・肥満・足のむくみなど生活習慣病に心当たりのある方は、次の電話番号でお申し込みください。

#### 専用電話 0794-56-7225 受付時間 午前9時~午後5時

また食生活の欧米化に伴って日本では乳癌症例が増加しており、当院でも手術を受けられる乳癌患者様は年々増加しています。患者様の幅広い要望にお答えし、乳癌患者様の増加に対応するために新しく乳腺外来をますます充実させて対応していきたいと考えています。

もう一つはこの5月から、県下でもトップクラスの治療精度を誇る新しいリニアックが稼動したことです。詳細は次のページに紹介されますが、最新の放射線治療機器を導入することによって、多くの癌の治療に威力を発揮するものと期待しています。

私ども県立加古川病院の職員は、地域のかたがた、兵庫県民のかたがたにすばらしい充実した医療を 提供できるよう、頑張っておりますのでよろしくお願いいたします。

### 病院トピックス

## ■放射線治療システムを更新しました!

#### ◎最新のリニアックに更新しました。



この装置は、三菱シルフィース MHCL-15DPです。4.10MVのX線が出力可能で電子線は4、6、9、12、15MeVが出力できます。

これまで1種類のエネルギーで照射していたので、体の深い所にある腫瘍に対しては正常な組織も被爆することが多く腫瘍に十分な線量を与えることが難しかったのですが、腫瘍の位置、深さによって使い分けできるようになり精度の高い放射線治療が可能になりました。



また、マルチリーフコリメータ(MLC)という最新の多分割照射野絞り装置の導入により複雑な不整形の照射野が作成できます。これは腫瘍の形を忠実に再現することが可能で腫瘍に近接する重要臓器を確実に防護することができます。回転照射、振子照射などの運動照射と連動して照射中に形状を変えることで精度の高い3次元原体照射が可能になりました。本装置の導入により従来のリニアックに比べて照射方法の選択肢も広がり治療効果も飛躍的に向上すると予測されます。

### ◎新しくCTシミュレータを導入しました。

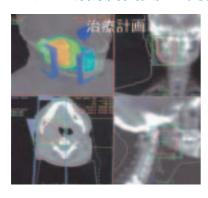


CT画像を治療計画装置にオンライン転送しCTの基準点より腫瘍中心を導きだすCTシミュレータを新たに導入しました。これにより従

来のX線テレビによる位置決め精度に比べ、ミリ単位まで合わせることが可能になりました。放射線治療を受けられる患者様は基本的に必ずCTシミュレータによる撮影をおこないます。



#### **○3D治療計画装置に更新しました。**



CMS社製フォーカス・イクシオで3次元的に線量分布、腫瘍形状を見ることができ従来の2D型治療計画装置にくらべ腫瘍と各臓器の位置関係、被曝線量、照射角度等を的確に把握することが可能になりました。また線量計算アルゴリズムもより実測に近いものになり照射線量の信頼性が飛躍的に向上しました。

新しくなった放射線治療システムは県下でもトップクラスの治療精度を誇るシステムであり、今後益々増加が予測される放射線治療適応患者の需要に応えるべく、また地域医療に貢献すべく機器の有効利用に努めたいと思います。

### 診療部紹介

## 皮膚科



東播磨地区の中で最も古くから入院病床を持つ皮膚科として、入院が必要な皮膚疾患即ち、皮膚悪性腫瘍、皮膚悪性リンパ腫、難治性皮膚潰瘍、膠原病や水疱症などの自己免疫疾患、重症型薬疹、感染症などの診療を行って参りました。現在当皮膚科は医師3人体制で診療を行っています。皮膚悪性腫瘍、皮膚悪性リンパ腫などについては、手術、放射線、化学療法などの集学的治療を施行しています。全身性エリテマトーデス、皮膚筋炎、強皮症、血管炎などの膠原病・自己免疫疾患を始めとする全身的な病

気も、皮膚症状を初発症状とすることが多く、「皮膚を通して全身を診る」をモットーに病初期での診断と積極的な治療を目指しています。さらに当皮膚科の特徴は、アレルギー疾患の精査および治療にあります。蕁麻疹、接触皮膚炎、金属アレルギー、アナフィラキシー、薬疹、食物アレルギー、口腔アレルギー症候群、アトピー性皮膚炎などのアレルギー疾患について、問診、血液検査、パッチテスト、プリックテスト、皮内テスト、負荷テストなどで、原因物質の検索を行います。薬剤、化粧品、医薬部外品、日用品などでは成分を取り寄せ検査をすることにより、原因成分を決定し代替品を紹介するようにしています。ハチ毒によるショック、花粉アレルギーなどでは減感作治療も施行しています。アトピー性皮膚炎などの慢性疾患では、家族、学校、職場などの人間関係や問題解決がうまくできないことに対する鬱屈感が難治化因子となる場合が多いと思います。生活習慣病の一環としてアレルギー疾患を心理面からも捉えて行きたいと考えます。

さらに2003年度から東播磨地区の全小・中・高等学校を対象にアレルギー疾患についてのアンケート調査を開始しました。病院内での診療にとどまらず、増加の一途にあるアレルギー疾患についての実態調査、保護者や学校の先生方の理解を深めるための啓発活動などに積極的に取り組んで、疾患発症の予防に役立ちたいと考えています。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

### 診療部紹介

# 整形外科



整形外科は運動器疾患を扱う診療科です。高齢者人口の増大にともない、腰痛、肩こり、膝痛、骨折、骨粗鬆症、関節リウマチなど、整形外科疾患の患者様は年々増えています。当診療科ではこれらの疾患以外にも、スポーツ障害、手の外科、小児整形外科など幅広い分野の整形外科診療を行っていますが、中でも脊椎疾患と関節疾患の患者様が非常に多いことが当診療科の特徴です。

脊椎疾患では腰椎椎間板ヘルニアや頚髄症(頚椎

のヘルニアなどが原因で、四肢のしびれや麻痺をきたす疾患)などの患者様が多く、保存的治療で効果がない場合は積極的に手術治療も行っています。手術は脊椎脊髄外科指導医が担当します。最近は顕微鏡や内視鏡を導入した脊椎小侵襲手術の件数が増えており、以前と比べて入院期間も短縮されてきました。また当科では脊椎外科の専門性を生かし、近隣の病院では手術が難しいような脊椎外傷や脊椎脊髄腫瘍の患者様の治療も行っています。関節疾患は股関節や膝関節の人工関節手術のほかに、関節鏡を使った膝の半月板切除や、靱帯の再建手術などの鏡視下手術も行っています。ここ2年間の手術件数は約1000件でしたが、そのうち脊椎手術150件、人工関節手術98件、鏡視下手術140件でした。

また、昨年より専門外来としてスポーツ整形外来を開設し、スポーツ障害の診療にも力を入れています。当科はサッカーJリーグ、ヴィッセル神戸のチームドクターを担当しているため、プロ選手が診断や治療目的で受診することもしばしばあります。また昨年より外傷専門医が加わり、最近では他院で手におえない重度外傷の手術も増えています。

当科ではこれらの診療活動以外に、医師会や東播地域の病院と症例検討会を開催し、病診、病病連携を密にとっています。さらに、学術活動に関しても、国内だけでなく海外にも論文を多数発表しており、世界を視野に入れた最先端の整形外科学を取り入れて地域医療に貢献するよう努力しています。

当診療科は古くから「加古川で整形外科を受診するならやっぱり県加古!」という患者様の評判に支えられてやってきました。今後も地域の皆様の整形外科的医療に貢献できるよう研鑚を重ねてゆきたいと思います。

## 患者様の権利・義務

#### 患者様の権利

- 1 どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受けることができます。
- 2 病気のこと、治療や検査などについて、十分説明を受けた上で自分の意思で選択し決定できます。
- 3 治療や検査などについて、他の医療機関の医師の意見を求めることができます。
- 4 身体や病気など個人情報は守られます。

#### ( 患者様に守っていただくこと )

- 1 病状に関する情報を医師等に詳しく知らせるとともに、十分理解できるまで質問してください。
- 2 納得して合意のうえ、必要な治療や検査等に意欲をもって取り組んでください。
- 3 他の患者様の治療や快適な療養生活などに支障のないように配慮してください。

## 看護部紹介

#### ― 笑顔・親切・感謝の心で 患者様に信頼される看護を ―

中央5階病棟



中央5階病棟は泌尿器科と耳鼻科の混合病棟です。 17人の個性豊かなユニークで明るい看護師スタッフが集まるアットホームな雰囲気の漂う病棟です。患者様に安心して入院生活を送っていただけるよう看護師が入院から退院まで責任を持って看護しています。また再入院の患者様にも顔なじみの看護師が担当し、受け持つようにしています。

近年、天皇陛下が手術 された前立腺がんの治療

が当病院でも進み、前立腺全摘出術の件数は平成13年では20件ありましたが、 平成15年では56件と増加しています。手術や治療を受けられる患者様が抱え る不安は計り知れないものがあると思いますが、私たち看護師は患者様の不 安を少しでも軽減できるよう、また、治療が前向きに行えるよう、笑顔と温 かい心のこもった看護が提供できるようこころがけています。



病棟廊下に医師看護師の 紹介をしています

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

#### 東3階病棟

東3階整形外科病棟は、暖かくそして仕事には厳しい雰囲気をバランスよく持ち合わせたナース18名・ナースマン1名がいます。看護方式は固定チームナーシングを導入し、安全・安楽に入院生活を送っていただけるよう日々の看護に努めています。

当病棟は、脊椎疾患・骨折・変形性関節症・スポーツ外傷・肩関節疾患等の幅広い疾患の患者様が入院されています。看護の対象は、すべての年齢層の方となりますが、老年世代の方が1/3を占めています。患者様個々の発達段階を踏まえた関わりをも



ち、安全面への配慮や退院に向けた継続看護を心がけています。患者・家族の方々がより良い看護サービスを受けられるよう、ケアの充実、看護の質の向上に努めています。

## 診療担当表

#### ▶各科診療表

		月	火	水	木	金	
rth .	1	高橋	小池	高橋	高橋	犬島	
内	2	<b> </b>	尹	<b> </b>	尹	<b> </b>	
科	5	演田 (循環器科)	_	小池	演田 (循環器科)	加堂	
ፐተ	6	中道	犬島	中道	犬島	中道	
	8	_	西森 (東洋医学)	富樫 (神経内科)	松田 (東洋医学)	富樫 (神経内科)	

- ・身体検査受付は(月~金)10時まで
- ・院内紹介可能日(循環器科のみ月、木・その他はいつでも)

消化	月	火	水	木	金
器科	<b> </b>	尹	<b> </b>	尹	<b> </b>

・院内紹介可能日(いつでも)

外		月	火	水	木	金
71	1診	足立	手術日のためシャラの	足立	手術日のためシシのケス	足立
科	2診	佐古田	変更あり	白岩	の影察医の 変更あり	佐古田

・院内紹介可能日(いつでも)

あケ		月	火	水	木	金
整形	初診	原田	手術日·初診	田野	角田	手術日·初診
外科	亩≫	日野	・リハビリ	原田·角田	高山	・リハビリ
ተተ	再診	横山/高橋	交代制	スポーツ外来	青木	交代制

· 院内紹介可能日(火、水、木、金)

毒	生	月	火	水	木	金
専門外来	活習慣病	尹(肝臓病)	保科(婦人病)	_	中道(糖尿病)	演田 (循環器病)

・午後2時から4時まで(全予約制) 受付直通電話0794-56-7225

 皮
 月
 火
 水
 木
 金

 1診
 清水
 足立
 足立
 清水
 足立

平成16年6月1日現在

	152	계小	作五	作五	<b>周小</b>	作九
膚	2診	шШ	手術·検査	皿山	小手術·検査	清水(第1·3·5週) 皿山(第2·4週)
科	午後	アレルギー (予約のみ)	_	手術	_	アレルギー (予約のみ)

- ・初診、再診受付は(月~金)の午前8時30分~11時
- ・金曜日の2診は手術などにより変更する場合があります。

泌尿器科	月	火	水	木	金
器科	小野	田中	田中	小野	田中

· 院内紹介可能日(月、火、水、金)

産婦	月	火	水	木	金
科	保科	辻野	保科	手術日	辻野

- ·院内紹介可能日(月、火、水、金)
- ・ (木) は手術日
- ・ 産科は休診しています

眼		月	火	水	木	金
	1診	薄木	薄木	神大医	木下	薄木
科	2診	木下	神大医	_	_	木下

・(木) は予約、初診患者のみ

耳鼻	月	火	水	木	金
耳鼻咽喉科	中山	中山	手術日	阪本	ФШ

- ・聴力検査は毎週月、木曜日
- · 院内紹介可能日 (月、火、金)

放射		月	火	水	木	金
射線	午前	診断外来 長江			給杏口	治療外来
科	午後	治療外来 副島	快且口	快且口	快且口	余田

- · 院内紹介可能日(月、金)
- ・治療は月(午後)・金
- ・診断は月(午前のみ)

**☎**23-0001 **☎**23-3820

## 編集後記

梅雨の時期となりましたが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

「けやき」創刊から6ヶ月が経過しました。今回は診療科の変更や新しい医療機器の導入などを紹介しています。

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

編集メンバーも紙面の配置などに苦慮しながらも楽しくやっています。これからも新しい企画に取り組みますのでご意見等がありましたら編集委員までご連絡ください。よろしくお願いします。

編集委員 尹 聖哲・桑島恭二・原田亮輔・福田優子・峯垣明美・辻本浩子・赤松幸和